

# 在日コリアン青年の本音

# このままでもいいの？ 私たちの国籍？

えっ？選挙権ないの？なんで日本国籍とらないの？  
 そんな風に聞かれたことのある在日コリアン青年は少なくないはず。  
 選挙権がないことが不思議なくらい日本の中に入り込んで生活している在日。  
 そして年間一万人を超える帰化者。どんどん生まれてくるダブルの子どもたち。  
 国籍と民族が別物であるっていうことが言われて久しい。  
 そんな実態とはウラハラに、「韓国籍・朝鮮籍」にこだわりを持っている在日コリアンも多々いる。  
 なぜ国籍にこだわるのか？国籍って何なんだろう？

環境、教育によってそれぞれいるんな考え方を持っていてと思いますが、それを今日は話していただけたらと思います。在日は国籍にこだわりを持っていると言われますが、みなさんはどうですか？

金廣明 生まれの国の国籍を普通に持ってたら

考えることもなかったと思いますが、僕は日本で生まれて韓国籍で、母語は日本語ですと聞かれますよね。『なんで日本で生まれたのに韓国人なの？』とか『なんで韓国人なのに韓国語しゃべれないの？』って。別に意地悪じゃないんですけど、国籍だけ浮いてる感じで、在日は韓国人なんだ

けど、韓国人になるのだから、みたいな感じがします。韓国籍であることが、韓国人の証、ということですか？

金廣明 韓国籍をもっているからって韓国人と

いうことではないと思います。青年会でよく韓国語と日本語をちゃんぽんで使ったり、お店で『メッチュチュセヨ』とか言ったり積極的に韓国料理食べたりすることで、韓国人になろうとしているのかなって感じがしているのです。

ミアさんは朝鮮籍から韓国籍へ変更手続きをしているんだよね

金美華「はい、前は絶対朝鮮籍のまま朝鮮人なんだ、ってこだわってたし、国籍が歴史ぐらいに思ってたんですけど、自分の人生を考えていくと、朝鮮籍のままだと都合があるし、変えたほうが便利だし、変えたからといって自分の中で何かが変わるってわけではないから、変えてもいいかなって思いました。」

では、便、不便っていつとどこでなく、どう思いますか哲さん



金廣明さん (ルポライター 朝鮮籍)

韓哲「韓国籍へのこだわりでいえば、どっちかって言うと日本人にはなりたくないってこういうもの、長いものにまかれたくないっていうことで変えたくないって気持ちかな。けれど最近はどうかなって思うようになったね。昔は不便であっても韓国籍を維持することがすごく価値あることに思っていたけど、それは在日そのものが世の中にあまり知られていないって思ってたし、不便が多すぎることを自体が間違っているって思ってたから、だったらそのおかしい部分を変えないかって思ってた。けど、これからどうするのかということに関しては、そういうものさしだけじゃないかなって思う」

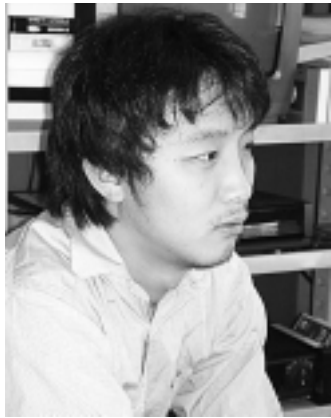
姜誠さんは国籍を変えようと思ったことはないんですか？

姜誠「あるよ。若いころは国籍にこだわったね。韓くと似てるね最初は日本に対する反感でだんだん変わってきてるけど。でも国籍がないとすごく困りますね。仕事で海外に行くことが多くて、僕は朝鮮籍ですが



韓哲さん (TV局勤務 韓国籍)

金美華 もともと国籍に対しては自分の意志はなくて、ずっと朝鮮籍だったのは、朝鮮人の表れが朝鮮籍だっと思っていましたし、国籍にはそれくらい意味があるものだったと言われたから。素直にそう受け止めてた。私が何人であるかっていうのも大事だけど、私のパーソナリティが認められたうえで、在日朝鮮人金美華っていうのもちゃんと認識されるようになってきたから、その私が何をやりたいのか、どういつ仕事をしたいか、どう生きていきたいかってことの方が大事で、たまたま韓国籍



金永起 (青年会中央)



金 廣明さん  
(横浜支部会長 韓国籍)

である方がその可能性を増やしてくれるって思ってた韓国籍に変えようとしてるんです

やっぱり不便だなって思ったときに日本国籍を取ることを考えると思ってたんですが、どんな時に不便って感じました？」

金廣明「バイトとかマンション借りるときとかかな、でも帰化の方がめんどくさいから変えようとは思わなかった。」

それじゃあ、もし明日申請書一枚で日本国籍が取れるってことになったらどうします？」

金廣明「今までは考えたことなかったですね。そうしたら日本人になることを考えるかもしれないですね」

金美華「私は日本国籍はとらないです。韓国籍朝鮮籍をもって、いずれは国が解放された状態になって、朝鮮の人、韓国人っていうわだかまりがとれるまで、私は朝鮮人でありたいんですね。韓国籍に変えても韓国人

には日本籍っていうものも視野にいれていてもいいです。日本籍を選択しても矛盾とかなく生きていってほしいです。私は韓国籍をとっても朝鮮人だし、朝鮮籍のままでも朝鮮人なんです」

矛盾というなら、韓国籍、朝鮮籍っていうのはラベルであって、そのラベルと中身の違いに矛盾に悩む人もいますよね

金美華「日本に住んでて日本風なのに、メイドインコリアみたいな？」

そう、そっちの方が実は深刻なんじゃないかなって思っただけどうですか？」

金美華「私は民族教育を受けてたからそうでもないのかもしれないです。でも韓国人と話したりすると気後れを感じますよ。さっき日本籍イコール日本人じゃないって話したじゃないですか。まさにそうだと思うんです。ラベルがそう付いているからってそうでなければならぬことはないし、在日なんて韓国人でも日本人でもありえないんだから、ラベルと中身が同じってこの状況では無理だと思います。」

在日っていう言葉をあえて僕は使わないで今まで話してきたのですが、そうなるってくと芸真さんは何人なんですかね？」

姜芸真「私は……それについては、ずっと悩み続けてきたんだけど、今は韓国系日本人

カッコ朝鮮人、みたいな。日本人っていうのは別の問題だと思ってます」

韓哲「俺は積極的に韓国籍朝鮮籍を維持することに関して疑問があるね。韓国籍だけ韓国になにも貢献してないからね。納税もしていない、徴兵にもいらない、こんな人間が韓国籍でいいのか？っていう葛藤はある。」

でも韓国籍を維持するんですね？」

韓哲「本当にそれでいいのか、今の状態に対して疑問があって、俺はいいけど俺の子どもにその状態を引き継ぐのはおかしいんじゃないか？と思ってるね。韓国人は絶対韓国人だとして認めてくれないよ。いくら韓国語しゃべっても、やっぱり国を守ることを何もしていないから、韓国の国籍をもって日本で何不便なく暮らしている、日本は国籍について意識することがほとんどなくて、平和ボケした国だから許されているところもあるよね。韓国籍でいることに居心地が悪いところまでくるかなって」

極端な話、徴兵に行くことだってありえますよね

韓哲「そうだね、韓国籍に限定していえば、今は辛いことに在日は対象外になってるけど、ある種特例の措置だ。戦争になりました、在日も関係ありませんっていうことになったら帰化するかもね」



姜 芸真さん  
(青年会中央 日本国籍)

だって思ってます。コリアという国にルーツを持つ日本人です。広い意味では私も在日だし、在日を何人って規定することはできないですね」

韓哲「韓国籍を維持しているという事は、韓国とつながりが深いだろうって、普通の人は思うだろうし、日本に住んでいるんだから、日本国籍だろうってというのが一般的な感覚だろうね。もっといえば、韓国系朝鮮系の人たちからすれば、もっと違和感を感じるだろうね。他の在日外国人なんかとも、ずいぶん前に来て日本籍を取っているか、一時滞在で国籍をまだ持ったままか、どっちかじゃないの？」

姜芸真「何世代に渡って定住しているのに、ずっと国籍を持っているっていうのはあんまりないですね。国籍という事であれば、在日コリアンは、わりと例外的な存在だと思います」

今まで、日本で在日コリアンは見えない存在だったから、ある程度国籍だとか名前だとかにこだわる事で、見える存在にな

国籍はラベルでしかない

姜芸真「たかさんの選択肢があるほうがいいと思うから、私は日本国籍をとった方が全然選択肢は増えるし、生きやすいと思うんですよ。でも韓国籍にこだわっている人がけっこういて、そういう人ってやっぱり戦っているように思っんですね。でもどうせ戦うなら、日本国籍取ってどどん政治に関わって、積極的に日本変えていった方が早いんじゃないですか？」

金廣明「まずは、今の制度は僕たちをあまりにも馬鹿にしすぎてるって思います。先輩で帰化しようとした時、スピード違反でひっかかったり、自分だけ帰化するつもりが家族全員じゃないと長引くと言われて、そこまで頭上げて、いい子ぶっちゃって帰化するかってアホらしくなってやめちゃったんですね」

韓哲「極端な話、頭下げるんだったら韓国に徴兵いくね。(笑)だけど、それを俺の息子とかが在日全体に課すような雰囲気ではいたくない」

金美華「私は日本国籍という選択肢はなかったですね。韓国籍でも朝鮮籍でも故郷はチュンチュンナンドで、私にとってはハラボジとチュンチュンナンドのつながりが強くて、その場所に籍をおきたいという気持ちがあるので、日本籍は違うんですね。私たちの世代はハラボジを直接見てきた世代だからつながりが強いと思います。でもオンニは日本人と結婚するんで、その子どもたちが国籍で悩まないでほしいし、これからの世代

るということに意味を求めていたんじゃないでしょうか？」

その辺の意識っていわゆる新渡日の人たちと僕らって違うと思います？」

金廣明「日本に自立的に来て、働きに来てここで骨をうずめるっていえば同じなんですけど、日本籍に変えるのだから、別にあっけらかんとしてるんじゃないですか？」

韓哲「そういう意味では在日は国籍にロマンみたいなものもってるんじゃないの？」

国籍は個人のもの

姜誠「僕は今年四十四で、同じ三世でも世代がちよっと違うから、あんまりしゃべらないようにしてたんだけど、僕らが二十代の頃と同じ悩み抱えてるんだなって。ある意味では啞然としてるね。まあ変化といえば姜芸真さんかな」

僕らもその議論は永遠してきたんですよ何十年とね。国籍だけでなくこの議論は色



金 美華さん  
(大学生 朝鮮籍 韓国籍)

んなどころで顔を覗かせるのですが、国家主義と個人を重んじる社会の対立ですね。僕は、国籍って民族のものではなくて、個のものだっと思ってるんですよ。それがよく混同されてしまっただけです。この問題を本当に整理して深めようと思うと二つに分ける必要があります。

一つは国籍の意味ってというのは、普遍的にお互いの概念を共有しないと、どんどん袋小路に入ってしまうんですよ。まず国籍って何なのか、国家と国籍の関係は何なのかということを考える。そしてもう一つはその普遍性の元で、僕らのホスト国である日本と本国の特殊な状況があるわけですね。日本と韓国は単一民族社会ですよ、国籍と民族が一致しなくちゃならないと言つた社会で、国籍をどう持てばいいのか、国籍とどう付き合っていくべきなのかということを考えてみてはダメなんですよ。

この何世紀の間にも、だからどの国の憲法を見ても民族に与えるとは一言もいってない、個人に与えるとかいてあります。平和憲法、主権在民、個人(基本的人權)の尊重であって、民族に尊重するって一言も書いてないんですよ。でも日本のある政治家が僕に言ったんですよ。保守主義の真髄は国家主義だ。それはどういふことかという、国家が人々よりも先にあったと、人々を超越してあったと、それが天皇ですね。

なんだか理解しがたい感じがしますね。

姜誠「そつだね。僕たちの考え方は、少し違

うね。昔社会契約論ってやらなかった？

ロッキの。僕は基本的に国家といつのはフィクションだと思ってるんだ。日本は、国家が人々よりも先にあるという考え方が強いよね。だから、僕らに同化を求めてきてるわけだ。それで、僕たちはしんどいから嫌だいやだといってる。そついう考え方があって、日本国籍を取ってしまったら、自分のアイデンティティの依り所が無くなる。そついう側面があった。逆にいえば、国籍を守る事がアイデンティティを守るシンボルみたいなことになってしまった。でも、北と南に分かれてしまったことで、より理論がややこしくなっちゃった。北朝鮮の国籍を守るのが民族的なアイデンティティを守る事だと思つたんだね。ホントはとつても不幸な事なんです。その状況を僕は国籍や国家が民族にハイジャックされているといってるんですよ。国籍＝民族がとつても普遍的な価値を持つてぶつつかつてくるから、いつまでも個人が出てこないね。姜芸真みたいに、自分は日本国籍を持つているが韓国人であるといつてもなかなか許容されないね。

例えば日本国籍持った人が「君が代」反対したり卒業式にチヨゴリ着たりしたら、ものすごいパッシングにあつてるとして。何の着ようや自由なのに、日本の卒業式に日の丸飾るのはいいけど、チヨゴリを着るのはふさわしくない。そついう人は何のために国家があるかについていうことを全く考えない。頭の中が民族にハイジャックされている。個人と国家の契約が憲法なんです。憲

の条件をださないとだめですよ」  
姜芸真「日本社会といつのは、なかなか違ったものを受け入れられないし、その存在を認めようとしませんものね。日本国籍をどうぞつていふのは、結局日本人以外は認めないつていふ日本の排他性の表れですよ」

## 国をまたぐ在日コリアン

姜誠「多文化共生の条件なんだよ、国籍についていふのは。僕はこの年になって、友だちが省庁に入って政治に関わるようになってから、わかるようになったけど、すこくあせつてますよ。国家統治が崩れてきたから。国家がなんでも決めていた時代ではなく、マーケットが勝手に決めたり、環境問題になると世界的なことで、EITは無政府状態ですよ。だから急激に国家主義的な考え方ができてくるんですよ。その中でますます個人じゃなくて民族単位でものこつてくる風潮がでてきた。

僕たちは自分たちのアイデンティティを守るために民族を利用してきたけど、とつても難しいのだけど、脱民族っていうことをしなくてはならなくなつてきてますね。民族的アイデンティティを守りながら個人として、全体としての民族についていふものを一回解体しなければならぬ時期にきているのではないかなあ。」

姜芸真「そつですね。世の中は個人主義だと言われて、個人がもっと尊重されるべきだといふ風潮があるのに、在日社会は内向きで、

確かに内部も大事なんです。もう外にも目を向けたいですよ。個人が立ち上がりそれをバックアップするのが民族団体であつて欲しいですね。」

姜芸真「姜誠さんの言つ、個人主義って大切だとは思いますが。でも私は選んでる段階で、どんな価値観を持つことが自分にとっていいことなのか曖昧なんです。」

姜芸真「でも自分で選んでいふのは、自分の立場がある程度国家が保障してくれることが大前提で、何を選ぶかはそれができてからでない何の意味も持たないと思つよ。日本という国家が、外国籍の人間の立場をどれほど保障することができるかというものが、地方参政権の問題だともいえるかもしれないね。」

姜誠「例えば私たちは本国に二重国籍を求めてきたか？といえれば求めてきていないですよ。帰化の問題だつて僕らの世代で言えば、とんでもないつて言われてたけど、たぶんこの世代からその議論がでてくればいいと思つよ。」

韓哲「どつてですかね。まったく足腰の弱い二十代がその議論を立ち上げられるか？立ち上げるまでが至難の業ですね。そついう意味では一世が残つていて、二世が中心の今、次世代を見据えた活動ができる人が、ならんか議論を後押ししてくれるような要素がないと、流されちゃうなといふ気がします。」

姜誠「僕らの世代もまだやらないといけないうことたくさんあるね。でもまず個人が立ち上がる状況を作りたいて。個人が国家を飛び出さないね。域内つていふ考え方は

法に従つて国に忠誓を誓つて、その代わり国が僕たちを個人として立ち上げられるように僕たちを守つてくれ無くちゃダメ。だから、極端に言つちゃえば、僕は何人でもいいんですよ。僕は憲法九条好きだし。世界でも十本指に入るいい憲法だと思つた。だから、僕がその憲法と契約してこの国の国民となると決めたら、まったく問題ない。

ただ日本には外国にある韓国系、朝鮮系、という考え方がない。日本人になりたいという人には骨の髄まで日本人になれと、日本人より日本人になれと、だけど、僕たちは同化帰化が嫌だといふので反発をしてきた。民団、朝総連もそうだし、だからそついう組織の人にとつては国籍を守るといふことに一定の価値観がある。だけど、そつとそつと風になつてくると、個人が立ち上がつてこない。」

韓哲「でも日本社会も変わつて来ましたね。提出されなかったとはいえ、国籍取得緩和法案もある意味その表れだとも取れますよね。」

姜誠「出し方がちょっとひどいけど。でもあれはある意味大賛成。どつぞやつてくださつて思つね。でも絶対無理でしよつね。できるわけがない。あれはよく知らないで出してるんだよ。政治家がわかつていない。」

姜芸真「順番がちがつと思つます。戦後五〇年以上放つておいた様々な問題を置いておいて、ここに来て参政権ほしければ日本国籍あげる。それでは納得がいかないですね。」

姜誠「それより意図がね。だから僕は反対しています。国籍くれるんだつたら多文化共生

があつて、日本つていふ枠組みではなく、東アジアといふ地域をフィールドに考えるんですよ。僕たちはまたがる存在でしよつね。日本が韓国が、つてどつちか一方で決めるつて言われたらしんどいですね。」

姜芸真「日韓朝にまたがる存在で考えたほうが楽でしよつね。そついう存在が生きていける国家と人の関係を作つていくことが大事なのかもしれないね。」

姜誠「ヨーロッパはEUという形でもつやつていて。僕の友人にフランスの国営企業で働いていて、公務員ですね。ドイツ国籍でスペインで暮らしているつていふ人がいるよ。移動も労働もEU市民は自由にできるから。現在、まがりなりにもコリアンネットワークというのがあるのに、日本国籍とつたほうがいいとか、ガンパツテ朝鮮籍維持するとか、日本に反抗して韓国籍維持するといふ考え方が脱却しないと、僕らがコリアンネットワークを使い切れないですね。」

姜芸真「一番いいのは、三重国籍かもしれないですよ。北も南も日本も三枚パスポートくつて言いますか？私がそつであるよつに、民族的自覚つて後からでもつていくものですよ。どつせだつたら自分で選びたいですよ。私が何国人といふことより、私の個人の本質が重視される社会があつてこそ、姜誠さんのいう『域内』といふ考えも可能性を帯びてくるように思つます。」

様々な話が出ましたが、あつていふ間の二時間でした。ご協力頂いた皆さん本当にありがとうございました。